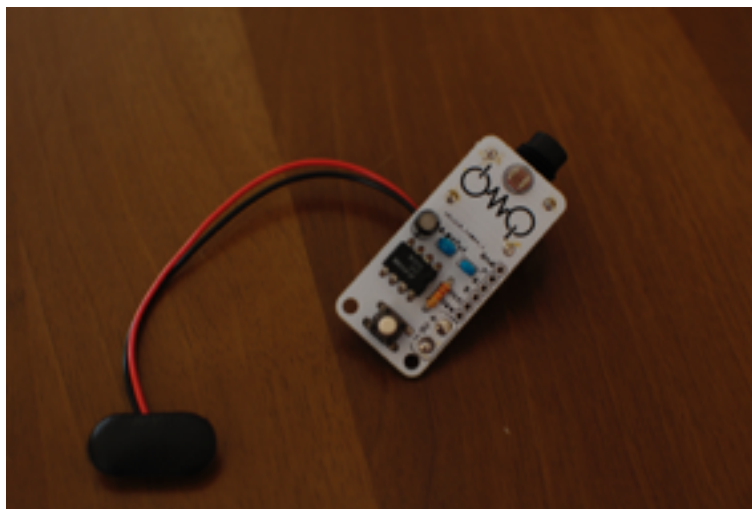


Dm9Records

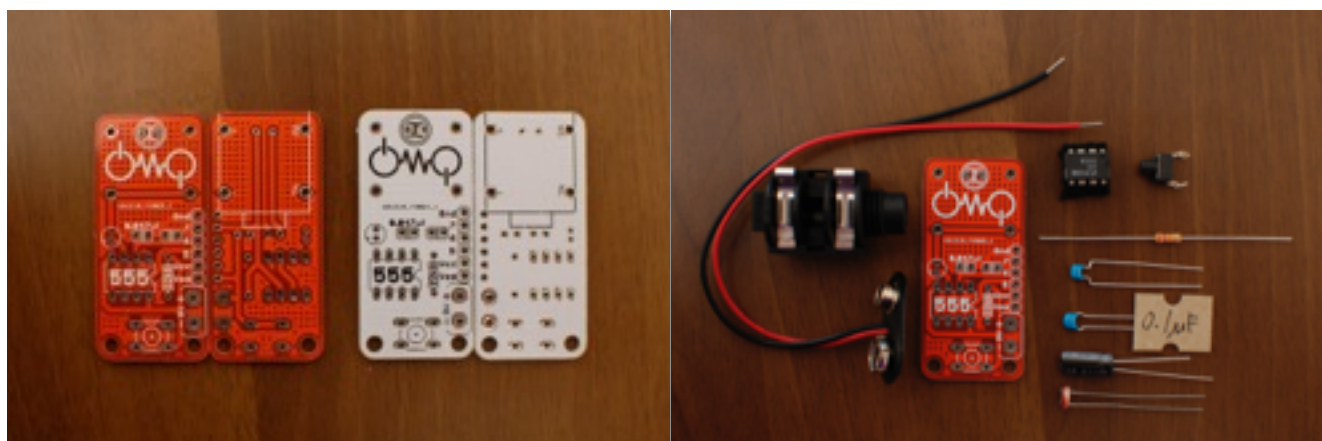
555がCdSでピヨーっと鳴るキット組み立て説明書



付属部品一覧 チェックリスト

IC（黒い四角いの）	555		
抵抗（肌色に赤赤橙金のライン）	22k Ω		
電解コンデンサー（黒い円柱の）	47 μ F		
セラミックコンデンサー（水色の）	0.1 μ F		
	0.047 μ F		
CdS（灰色に赤のウネウネ）			
タクトスイッチ（□に○のカチカチ）			
モノラルジャック（黒いデカいの）			
バッテリースナップ			
基板			

部品の入れ忘れが稀によくあるので、お手数ですがチェックして下さい。



作り方

①背の低い部品からハンダ付け。

表（ロゴのある面）からハンダ付けします。この際、背の低い部品から付けた方が後の作業が楽です。右の画像のように、CdSとコンデンサー（ $0.047\mu\text{F}$ ）と抵抗を付けましょう。



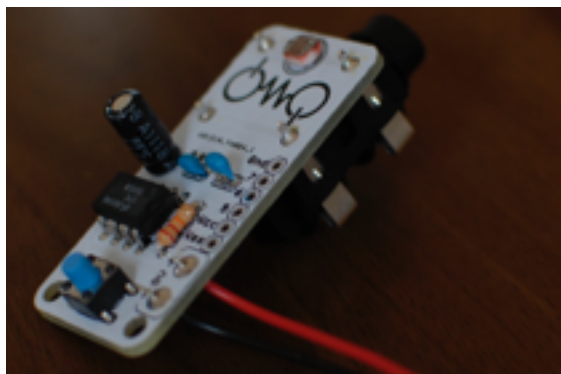
②ICやスイッチ

次に、ICやスイッチ、コンデンサ（ $0.1\mu\text{F}$ ）といった、①で取り付けた部品よりも背の高い部品をハンダ付けします。ICは向きに注意して取り付けて下さい。8本全ての足をハンダ付けします。



③電解コンデンサー

そして表面の最後に電解コンデンサーのハンダ付けをします。電解コンデンサーには向きがあります。基板の○の中に2つの取り付け穴があり、+が書いてある方に、電解コンデンサーの長い方の足を差し込んで下さい。



③バッテリースナップとジャック

表のハンダ付けが終わったら、最後に裏側からジャックとバッテリースナップをハンダ付けします。ジャックは基板の外側から内側に向かってプラグが挿せるように取り付けて下さい。

全ての部品が取り付けられたら、006P電池を装着しスイッチを押してみてください。音が鳴っていれば完成です。